

幅広い分野から 「注目発明」100件 科技厅選定

科学技術庁は研究開発の優れた成果を広く一般に紹介し、実施化を促進したいとして毎年、科学技術週間にならんで「注目発明」を選考・公表している。第五十四回を迎えた今年の注目発明は環境、バイオ、福祉機器、電子、材料など多くの分野から計百件が選ばれた。

微生物処理による光学活性シクロプロパノールの製法(ダイソー)▽スチレンス冷延鋼帯の製造方法(川崎製鉄)▽加工性に優れた高強度タタン合金及びその合金材の製造方法並びにそ

移設装置(運輸省第一港湾建設局長、日本海上起重技術協会、東亜建設工業)▽油回収装置(運輸省第三港湾建設局長)▽微細パターン投影露光方法(NTT)▽周波数ホッピング同期装置(防衛庁技術研究本部)▽野鳥の営巣用ブロック及び営巣構造物(北海道開発局旭川開発建設部長)

器産業)▽眼球運動分析装置(エイ・ティ・アール視聴覚機器研究所)▽フロバクテリウム属に属する新規微生物(海洋科学技術センター、北海道糖業)▽プラズマ断面位置形状同定装置(日本原子力研究所)▽円偏光及び垂直直線偏光特性を持つ放射光を得るための挿入光源用磁場発生装置(同、信越化学工業、理化学研究所)▽高輝度の光を発生させる方法(日本原子力研究所)

放射線検出装置など 優れた成果、一般に紹介

優れた成果、一般に紹介

選定された注目発明は次の通り。カッコ内は特許出願人。
▽にんじん等の長物野菜整列装置(北海道)▽大きな抵抗温度係数と熱出力性能指数を有するPd-合金とその製造方法並びにセンサーデバイス(電気磁気材料研究所)▽放射線検出装置及び放射線検出光伝送装置(東北電力、三菱重工業)▽集水ます(福田ヒューム管工業)▽豆若野菜の刈取機装置(スズテック)▽多重信号再生装置及び多重信号伝送方式並びにその発生装置(日立製作所)▽歩行介助装置(同)▽荷電粒子線描画装置(同)

の超塑性加工法(ローピング材積層装置(川崎重工業)▽流体流れの混合装置(三菱重工業)▽クロック信号の分配方法(東芝)

の超塑性加工法(ローピング材積層装置(川崎重工業)▽流体流れの混合装置(三菱重工業)▽クロック信号の分配方法(東芝)

ルタンツ)▽低NOxバーナ成形品表面及び固体基板表面への有機化合物の固定化方法(同)▽水素吸蔵合金電極用材料(同、日本合成ゴム)▽アクチュエーター素子(工業技術院)▽針状の形態を有するα-アルミナ(三井金属鉱業、科学技術庁金属材料研究所)▽新しい無機イオン交換体並びにこれを用いた放射性ヨウ化物の除去及び固化方法(科学技術庁無機材質研究所)

▽紫外レーザーを用いた高分子成形品表面及び固体基板表面への有機化合物の固定化方法(同)▽水素吸蔵合金電極用材料(同、日本合成ゴム)▽アクチュエーター素子(工業技術院)▽針状の形態を有するα-アルミナ(三井金属鉱業、科学技術庁金属材料研究所)▽新しい無機イオン交換体並びにこれを用いた放射性ヨウ化物の除去及び固化方法(科学技術庁無機材質研究所)